

こんにちは。私はオーストラリアの南オーストラリア州にある、アデレードという街で生活しています。日本を離れてから早くも1ヶ月が経ちました。ここに来てからの生活はとてもあっという間で、10ヶ月という留学生活の長くもあり短くもある期間の長さを実感しました。アデレードはオーストラリアの南の方に位置し、海沿いにある街です。2月はとても暑く、40度を超える日も多くありました。ここでの生活にも慣れてきて、学校でも家でも毎日楽しく生活しています。

平日は毎朝、ヨーグルトやパン、フルーツを朝食で食べてから登校しています。普段はバスで登校していますが、歩いて学校まで行く日もあります。朝の心地良い気温のなか、ゆっくりとお散歩をしているようで良い一日の始まりを感じることができます。

学校は、55分授業が6時間あり、2時間目の終わりにリセス、4時間目の終わりにランチタイムがあります。リセスの時間には、友達と屋外で軽食をとることが多いです。学校で一番驚いたのは、リセスとランチ以外に各授業の間に休み時間がないということです。生徒によって受ける科目が異なり、毎授業教室を移動するのにも関わらず、休み時間がないことに衝撃を受けました。授業の始まりと終わりに号令などもなく、日本の文化であることに気づかされました。また、科学や数学などの他に、コーヒービジネスや EIF といった授業を受けています。コーヒービジネスのクラスは、その名の通り学校でコーヒーショップを営むことがテーマです。実際にコーヒーを作ったり、コーヒー豆を煎ったり、クッキーを焼くなど、体験して学ぶことが多いことが授業の特徴だと思います。EIF というのは Exploring Identities and Futures の略称です。授業では、自分自身の興味や好きなもの、役割などを考え、それ

を将来に繋げるという自己啓発に取り組んでいます。

放課後は友達とショッピングモールに遊びに行ったり、バスケットをしたり、散歩に行くなどして過ごしています。また、課題に取り組む時間の確保を意識しています。

今私は、一緒に休み時間を過ごす友達や、廊下などですれ違った時などに挨拶を交わす友達が学校にいます。教師生徒ともに日本に興味を持ってくれている人がとても多いので、魅力を伝えていきたいと思っています。また、毎月の活動報告書に書ききれない程、さまざまな分野で多くの事に挑戦してみたいと思っています。まずは小さな目標から設定し、目の前のことに集中して取り組んでいきます。



白鷗高校 17 期生 次世代リーダー育成道場第 13 期生 H・T